

卓球部顧問各位

岡山県高体連卓球部 令和4年度連絡事項

お世話になります。高体連卓球部専門委員長の加藤慎一です。いくつか連絡をさせていただきます。
この文書は、岡山県卓球協会の事業計画一覧と一緒に同封したものです。協会から郵送で顧問に送付しています。確認していただき、顧問が変わる場合は必ずこの連絡事項を引き継いで下さい。

①来年度のスケジュールについて・確認

(1) 県総体シングルス・ダブルス

- 1 シングルのベスト16から別日程でリーグ戦を行う。
- 2 ダブルスのベスト8から別日程でリーグ戦を行う。
- 3 2日目のダブルスの試合の前に県総体学校対抗の公開抽選会を行う。
- 4 中国大会のシングルスは16名、ダブルスは8組。
推薦の選手がいる場合には当日に決定戦を行う。

(2) 県総体学校対抗

- 1 1日目にベスト8決定戦まで行う。
- 2 2日目にベスト4決定戦、ベスト4リーグ、ベスト8リーグ、ベスト16リーグを行う。
- 3 中国大会の学校対抗は男子5
女子5+2（就実優勝・山陽学園準優勝で両校推薦）

(3) 国体予選

- 1 中国大会までのポイント上位4人は、トーナメントに入れず、2次リーグから参加する。
- 2 トーナメントでベスト4の4人の選手は2次リーグに参加する。
- 3 合計8人で2次リーグを行い、順位を決定する。
- 4 試合の前に秋季大会の公開抽選会を行う。

(4) 学年別大会

- 1 各学年でトーナメントを行う。

(5) 秋季大会

- 1 1日目の予選リーグ後の抽選を、リーグ戦が終わったチームから行う。
- 2 予選リーグの後、男女ベスト16決定戦までを行う。
- 3 2日目にベスト8決定戦、準々決勝・準決勝・決勝・3位決定
ベスト8トーナメント・ベスト16リーグを行う。

(6) 全日本選手権ジュニアの部県予選 (タマスR40+を採用)

- 1 本戦出場は男女とも3名ずつ（3位決定戦を行う）
- 2 試合の前に新人戦学校対抗の公開抽選会を行う。
- 3 大阪国際大会の推薦のためベスト8の選手でトーナメントを行い5～8位を決定する。

(7) 新人戦（シングルス・学校対抗・ダブルス）

- 1 学校対抗は1日目にベスト8決定戦まで行う。
2日目にベスト8決定戦、ベスト4リーグ、ベスト8リーグ、ベスト16リーグを行う。
選抜中国予選出場は男子4チーム、女子4チーム。
- 2 シングルスは1日で決勝まで行う。
- 3 ダブルスは1日で決勝まで行う。

(8) 選抜2部予選（シングルス）

- 1 全国選抜2部予選は参加制限なしで1日で決勝まで行う。

②プラスチックボールについて（ニッターが変更になります）

来年度の高体連主催の試合はすべて（公財）日本卓球協会公認40mmプラスチックボール
（ニッター3スタープレミアムクリーン・VICTAS CP40+・タマスR40+）です。

③ボール代徴収について

プラスチックボールは高く、高体連卓球部の予算のみでは運営できないという試算です。そこで申し訳ありませんがボール代としてシングルス1人100円、ダブルス1組200円、団体1チーム1000円を大会ごとに徴収します。秋季大会が8月になったので秋季大会学校対抗のみ団体1チーム+冷房代1000円の計2000円を徴収します。

また、学年別シングルスも100円+冷房代100円の計200円を徴収します。硬貨ではなく紙幣での支払いをお願いします。

大会は県総体（S・D・学校対抗）・秋季学校対抗・学年別S・新人戦（学校対抗・S・D）・選抜二部予選Sの9回です。国体予選S・全日本ジュニア予選Sは岡山県卓球協会に振り込みになります。

このボール代は、ボールだけではなく、パンフレット代金（シングルス全員配布・団体1チーム5部配布）、大会消耗品など大会運営に必要な物品を購入するのに利用したいと思います。

④登録費について

日本卓球協会の登録は日本卓球協会のWEBページに直接入力になります。

各学校でログインしていただき、申請してもらうことになります。

集金はコンビニ決済用の支払票を印刷し、コンビニで決済するようになっています。

高体連も総会での集金はやめてコンビニで決済するようにしています。手数料がかかります。

コンビニでお金を支払い、その領収書を卓球部の総会に持参をお願いします。

1回目の申請のゼッケンは各学校に郵送します。（ボール代より支出します。）

2回目の申請のゼッケンは総会および大会当日に渡します。

追加登録のたびにコンビニで決済です。1名の追加登録でも手数料がかかります。

役職登録2000円、高校生登録1200円になります。

⑤県卓球協会主催大会の出場資格について（近府県が変更になっています。県内のみの開催のため）

（近府県大会・全日本予選（一般）・山陽新聞社杯・加盟団体（一般）・団体総合）

<岡山近府県卓球選手権大会（一般の部）>

団体戦：各高等学校1チーム

前年度秋季・新人大会学校対抗ベスト4（+2チーム）・ベスト8・ベスト16（+1チーム）

前年度近府県大会ベスト4以上のチームは1チーム増枠

個人戦：各高等学校3名

前年度秋季・新人大会学校対抗ベスト4（+8名）ベスト8（+6名）ベスト16（+4名）

前年度インターハイ予選、国体予選、新人戦、全日本ジュニアベスト32以上の選手

県高校学年別大会（1，2年生大会）それぞれのベスト8以上の選手

<全日本予選（一般の部）岡山県予選会>（参加費は高校生ではなく大人扱い）

シングルス：高校3年生…無条件で出場可能

高校1・2年生…インターハイ予選、国体予選ベスト32以上の選手

県高校学年別大会（1，2年生大会）それぞれのベスト8以上の選手

ダブルス：シングルスに出場資格のある選手（年齢不問）を含むペア

<山陽新聞社杯（一般の部）>

各高等学校：4名

シングルス：インターハイ予選、国体予選、新人戦、全日本ジュニアベスト32以上の選手

県高校学年別大会（1，2年生大会）それぞれのベスト8以上の選手

秋季大会・新人大会学校対抗ベスト4入賞チーム（+6名）

ベスト8入賞チーム（+4名）ベスト16入賞チーム（+2名）

<加盟団体（一般の部）>

団体：秋季・新人大会学校対抗ベスト4（2チーム）・ベスト8・ベスト16（1チーム）

<団体総合>

団体：秋季・新人大会学校対抗ベスト4（2チーム）ベスト8・ベスト16（1チーム）

前年度団体総合ベスト8入賞チームは1チーム増枠